

これから播けるおすすめ極晩抽性春ダイコン



春桜舞

極晩抽性で低温時期の生育に適した越冬向き春ダイコン

- 空洞症・裂根・ス入りなどの低温期の障害が少ない
- 吸い込み性が強くないので抜きやすい

栽培作型

●●：播種期 ■：収穫期

地域	作型	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
一般地	トンネルマルチ～ トンネルべたがけマルチ	●	●	●	●	●	●	●
	トンネルマルチ			●	●	●	●	●
暖地	マルチ～べたがけマルチ	●	●	●	●	●	●	●
	露地密植	●	●	●	●	●	●	●

10月・12月播種の春ダイコン

春宴 or 春桜舞 どっちを選ぶ？

品種の生育特性と、ご自身の栽培方法に
応じて最適品種を選びましょう。

	選定ポイント	
	①生育で選ぶ	②時期で選ぶ
春宴	早太りで早期出荷したい	●基本は10月、1月、2月播種 ●トンネルべたがけ栽培などの保温型管理では、秋の遅播きや冬の早播きが可能
春桜舞	太りすぎによる収穫遅れを気にせず、ゆっくり収穫したい	●基本は11月、12月播種 ●春宴で地温の確保が不十分な管理では、春桜舞の方が根長の確保がしやすいので、播種期幅を前後に広げられる

極晩抽性で根の太りが良く、肌がきれいで
根部障害の発生が少ない、薄青首春ダイコン
適応作型が広い汎用タイプ！

- 葉はやや耐寒性があり、中大葉に揃う極晩抽性で冬播きトンネルからべたがけマルチ、秋播きトンネル、露地越冬栽培に適する
- 低温伸長性・肥大性に優れる
- 根長34～42cm、根径7.0～7.5cm、根重1.3～2.0kgで根形は曲がり少なく、きれいな総太となる
- 冬播きでは青首は薄めとなり青果加工兼用が可能
- 肉質はち密でス入りが遅い
- 根部のひげ根黒変症・しみ症状の発生が少ない

栽培作型

●●：播種期 ■：収穫期

地域	作型	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道 道南	トンネル				●	●	●	●	●	●	●	●	●
	べたがけマルチ～マルチ				●	●	●	●	●	●	●	●	●
北海道 道央	トンネル				●	●	●	●	●	●	●	●	●
	べたがけマルチ～マルチ				●	●	●	●	●	●	●	●	●
北海道 道東 道北 東北 高冷地	べたがけマルチ					●	●	●	●	●	●	●	●
	べたがけマルチ					●	●	●	●	●	●	●	●
一般地 暖地 (沿岸部)	トンネルべたがけマルチ～ トンネルマルチ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	べたがけマルチ 露地			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
暖地	べたがけマルチ			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	マルチ			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

春宴



雪印種苗株式会社

〒004-8531 札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号 ☎(011)891-5911(代)・FAX(011)891-5920

<https://www.snowseed.co.jp/>お問い合わせ
購読中止・住所変更など北海道研究農場
北海道業務課☎(0123)84-2121
☎(0155)62-7550FAX(0123)82-6101
FAX(0155)62-4455